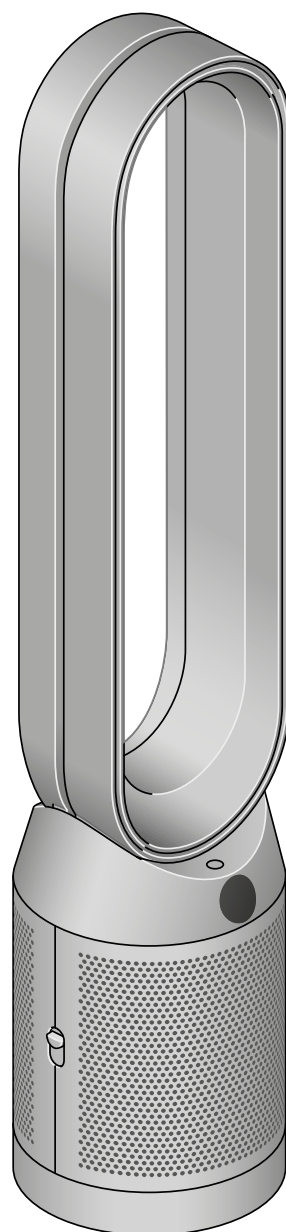


dyson purifier cool

TP07 JNT13314 30.04.21

取扱説明書

Dyson Purifier Cool™ 空気清浄ファン
(TP07)



本製品の仕様およびデザインは、予告なしに変更することがあり、
また、掲載された仕様やイメージ(イラストや写真)は、
実際と異なる場合があります。

目次

2	組み立て	6	風量と送風方向
2	操作	6	首振り
3	Dyson Linkアプリへの接続	6	ナイトモード/スリープタイマー
3	スマートスピーカーへの接続	7	フィルターの交換
4	運転と連続モニタリング	7	フィルター寿命のリセット
5	情報メニュー	8	お手入れ
6	オート(自動)モード		

組み立て

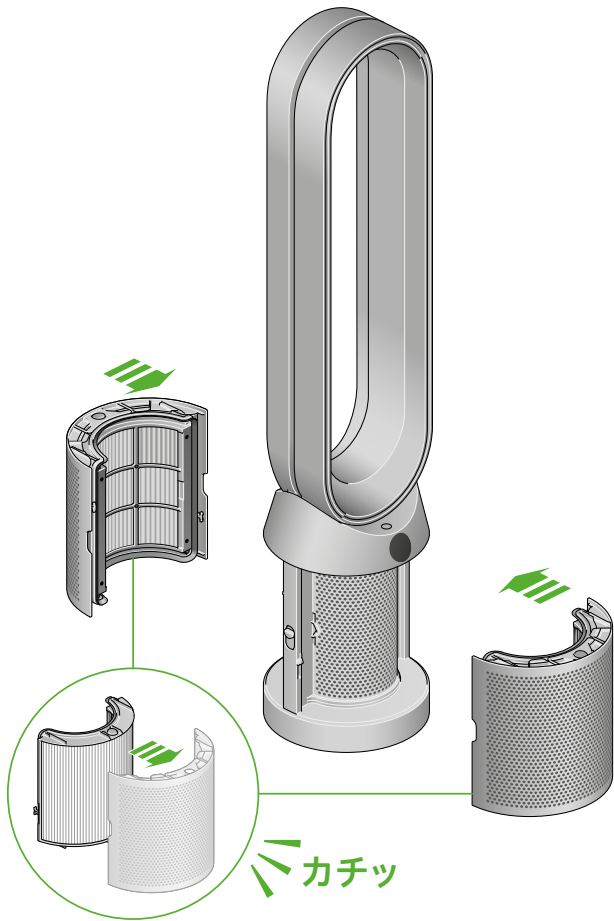
両手で本製品の胴体部分を持ち、箱から本製品を取り出してください。

製品を持ち上げる際は、円形パーツを持たないでください。

同梱のフィルターを取り付けてください。

本製品にはグラスHEPAフィルターと活性炭フィルターが一体になった空気清浄フィルターが同梱されています。

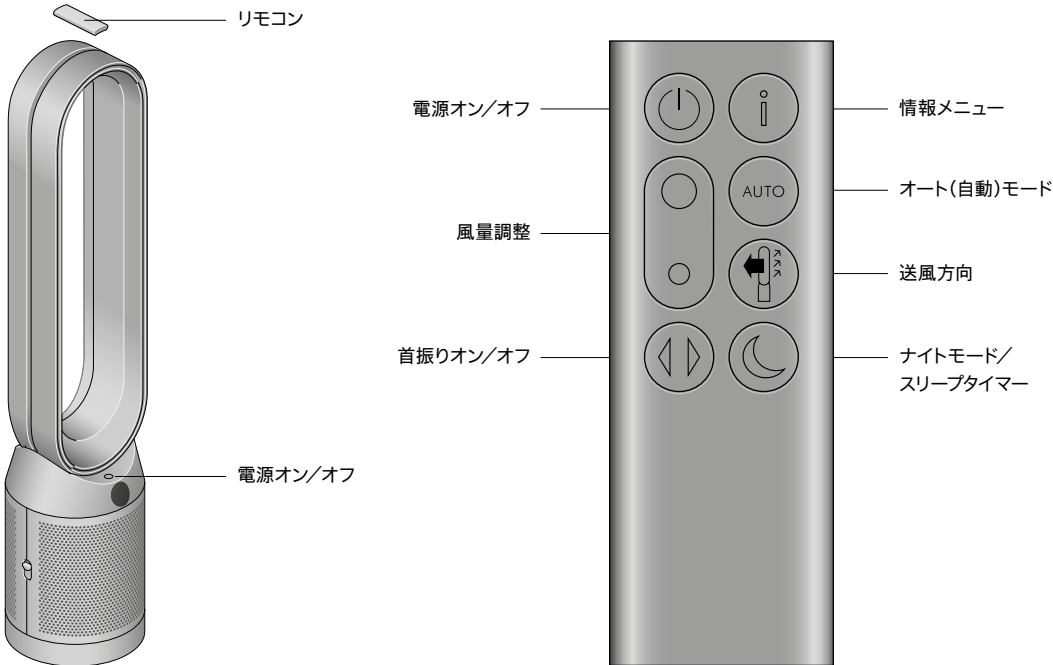
フィルターをフィルターカバーの上下にあるタブに「カチッ」と音がするまで押し込んで取り付けてください。
フィルターカバーを本体の所定の位置にはめ込み、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



操作

リモコンは本体上部に、操作面を下向きに取り付けることができます。

電源プラグを差し込んで、電源をオンにしてください。



Dyson Linkアプリへの接続

Dyson Linkアプリのステップに沿ってセットアップを行ってください。

どこからでも製品の操作や設定の変更、稼働状況の確認ができます。
自動更新により、ソフトウェアを常に最新の状態に維持できます。

App StoreまたはGoogle PlayからDyson Linkアプリをダウンロードしてください。

アプリを開き、画面上の手順に従って新規アカウントを作成してください。



AppleおよびAppleロゴは米国およびその他の国でApple Inc.の商標として登録されています。
App Storeは米国およびその他の国でApple Inc.のサービスマークとして登録されています。
Google PlayおよびGoogle Playのロゴは、Google Inc.の商標です。



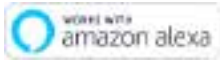
Androidロボットは、Googleが作成および提供している作品から複製または変更したものであり、
クリエイティブ・コモンズ表示 3.0 ライセンスに記載された条件に従って使用しています。



スマートスピーカーへの接続

Alexaを利用する

AlexaのDysonスキルを有効にすることで、Alexaを通して本製品を音声でコントロールすることができます。
設定次第では、他の機器と連動させることもできます。



Siriを利用する

Siriショートカットを設定することで、
Appleデバイスから本製品を音声でコントロールすることができます。



運転と連続モニタリング

電源オン/オフ

本体またはリモコンの電源オン/オフボタンを押すことで本製品は運転／停止しますが、空気質のモニターは継続して行われています。

連続モニタリング

連続モニタリング機能は、初期状態では無効になっています。
一旦、連続モニタリング機能を有効にすると、手動で切り替えない限り、有効の状態が続きます。

連続モニタリング機能を有効にすると、本製品は室内の空気質、室内温度、室内湿度の情報を収集します。
この情報は本体のLCDディスプレイとDyson Linkアプリでご確認いただけます。

連続モニタリング機能の有効／無効を切り替えるには、
リモコンの「オート(自動)モード」ボタンを5秒間長押ししてください。
連続モニタリング機能の有効／無効の状態は、本体のLCDディスプレイでご確認いただけます。

Wi-Fiへの接続

Wi-Fiへの接続は、初期状態では有効になっています。
本製品本体の「電源 オン/オフ」ボタンを5秒間長押しすると、
Wi-Fiを有効または無効にできます。

情報メニュー

リモコンの「情報メニュー」ボタンを押すと、本体のLCDディスプレイの画面がスクロールし、
本製品の稼働状況を確認することができます。

空気質、温度、湿度、フィルター寿命などの情報が、LCDディスプレイに表示されます。

特定の汚染物質が原因で空気質が低下した場合、
本体のLCDディスプレイにその汚染物質のマークが表示されます。



室内の空気質 - 直近12秒
直近の12秒間の空気質データをグラフで示します。



粒子状物質 (PM 2.5)
たばこの煙や細菌など、お部屋の空気に含まれる2.5µmまでのサイズの微粒子をモニターします。



粒子状物質 (PM 10)
ハウスダストや花粉など、お部屋の空気に含まれる10µmまでのサイズの粒子をモニターします。



揮発性有機化合物 (VOC)
VOCは、揮発性の有機化合物の総称です。
清掃用製品、塗料および新しい家具から発生する場合があります。



二酸化窒素 (NO₂) および他の酸化ガス
燃焼によって空気へ放出される有害となりうるガスです。例えば、調理中に発生するガス、自動車の排気ガスなどです。



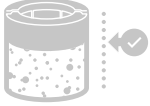
室内温度
快適な環境を維持するために室内温度をモニターします。



室内湿度
空気中に含まれる水分量をパーセントで示します。



フィルター
フィルター寿命を表示し、フィルターの交換の目安をお知らせします。



Wi-Fi
Wi-Fiネットワークへの接続状態を表示します。



オート(自動)モード

オート(自動)モードを選択すると、内蔵センサーのインテリジェント機能が空気質に応じて本製品の設定を調整します。

空気質:目標とする空気質のレベルに到達したことをセンサーが感知すると、本製品は動作を休止します。この間もセンサーは空気質のモニターを続け、空気質が悪化すると本製品を元の運転状態に切り替えます。

風量:室内の空気の状態に応じて、目標とする空気質のレベルに到達するよう、自動で風量を調整します。



風量と送風方向

風量の増減調整を行うには、「風量調整」ボタンを押してください。

送風方向を正面から背面に変更するには、「送風方向」ボタンを押してください。

送風方向を正面に切り替えると、涼しい空気を前面から送り出しながら空気清浄をすることができます。

送風方向を選択して快適にお過ごしいただけます。



首振り

「首振りオン/オフ」ボタンを複数回押すと、0°から350°までの首振り角度が設定できます。

Dyson Linkアプリでも設定できます。



ナイトモード/スリープタイマー

ナイトモードでは、本製品は、お休み時にあわせて静音運転に切り替わり、本体のLCDディスプレイが暗くなります。空気質や室内温度のモニタリングは引き続き行われます。ナイトモードを設定すると、風量を1から4の範囲で運転します。

スリープタイマーを設定するには、「ナイトモード/スリープタイマー」ボタンを複数回押して、ご希望の長さの時間を選択してください。
ボタンを短く二度押すと、スリープタイマーはキャンセルされます。
予め設定した時間になると本製品は運転を停止しますが、室内空気質のモニタリングは継続して行われます。



フィルターの交換

フィルターを交換する前に、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

フィルター寿命は本体のLCDディスプレイに表示され、フィルターの交換時期をお知らせします。
リモコンの「情報メニュー」ボタンを押してください。
Dyson Linkアプリでも確認できます。

フィルター交換後、フィルター寿命をリセットしてください。

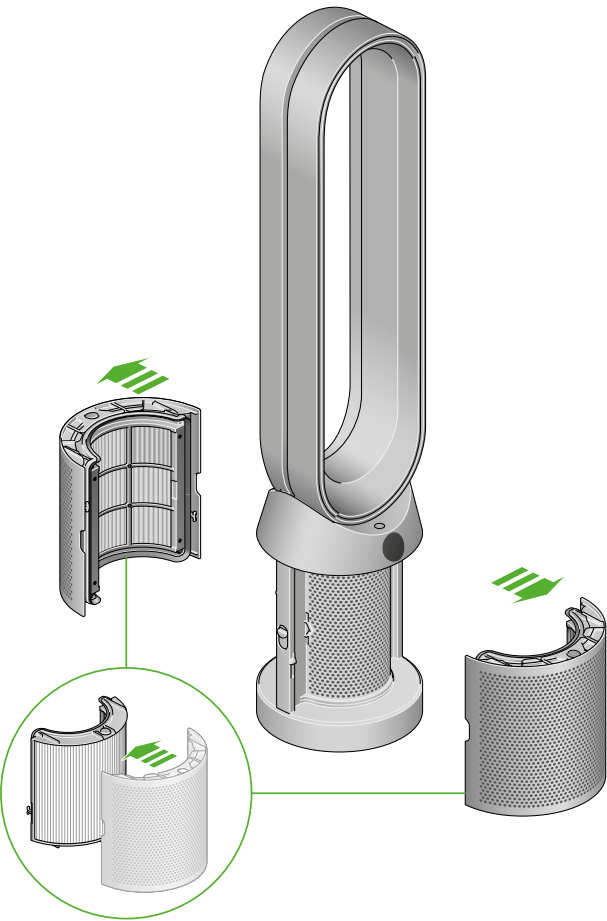
本製品にはグラスHEPAフィルターと活性炭フィルターが一体になった空気清浄フィルターが同梱されています。

本体側面のフィルターカバー取り外しボタンを押し下げ、フィルターカバーを外してください。
フィルタカバーの上下にあるタブを押して使用済みフィルターを外します。

新しいフィルターをフィルターカバーに取り付け、上下にあるタブに「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

本体にフィルターカバーを取り付け、「カチッ」と音がするまでしっかり押し込んでください。

電源プラグをコンセントにつなぎ、電源をオンにしてフィルター寿命をリセットします。

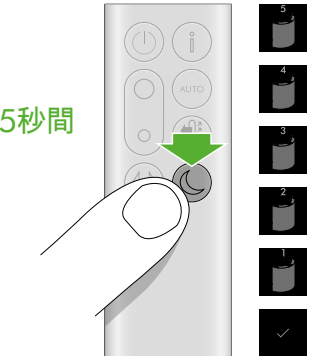


フィルター寿命のリセット

重要:フィルターを交換したら、必ずフィルター寿命をリセットしてください。

フィルター寿命をリセットする
リモコンの「ナイトモード/スリープタイマー」ボタンを長押ししてください。

本体のLCDディスプレイに5秒のカウントダウンが表示され、5秒後にデフォルト画面に戻ります。
フィルター寿命がリセットされ、本製品を使用する準備ができます。



お手入れ

本製品が効率的に動作するように、定期的にお手入れを行い、詰まりがないかを確認してください。

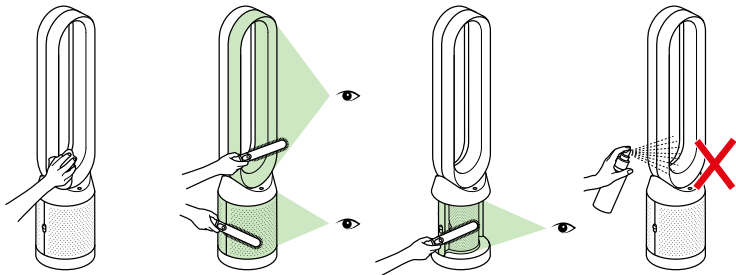
お手入れ

製品の表面にほこりがたまった場合は、きれいな乾いた布で拭き取ってください。

フィルターカバーの空気吸入口および円形パーツ内の小さな開口部に詰まりがないか点検します。

詰まりがあった場合、柔らかいブラシで取り除きます。

本製品のお手入れには、洗剤やツヤだし剤を使用しないでください。



エラーコード

エラーコードが表示されている場合、最初に本製品の電源プラグを抜いてから、再び電源プラグを入れ、電源をオンにしてください。エラーコードが引き続き表示される場合は<ダイソンお客様相談室>にお問い合わせください。



その他情報およびサポート関連のお問い合わせ

www.dyson.co.jp/support

ダイソン株式会社

お客様相談室

0120-295-731

9:00AM～5:30PM

(年末年始等の特別休暇を除く)

長期使用製品安全表示制度に準じた本体表示について

■ 本体への表示内容

本製品は扇風機機能を有しているため、経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために長期使用製品安全表示制度に準じた表示を本体に行っています。



【製造年】 本体に表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

- (設計上の標準使用期間とは)
- ・ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
 - ・ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■ 標準的な使用条件

環境条件	電圧	単相100V	製品の定格電圧による
	周波数	50 Hz/60 Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	水平で安定した場所
負荷条件	定格負荷(風速)	1.9 m/s	
想定時間等	1日あたりの使用時間	8(時間/日)	
	1日の使用回数	5(回/日)	
	1年間の使用日数	365(日/年)	
	スイッチ操作回数	3650(回/年)	
	首振り運転の割合	100%	

「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化のことをいいます。